

記者発表資料

平成25年3月12日

第4回 雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊に関する
調査・観測及び対策検討委員会の開催

現在、雲仙・普賢岳の火山活動は終息しているものの、平成新山周辺には、噴火活動に伴い、溶岩ドームと呼ばれる巨大な岩塊群が不安定に存在し、溶岩ドーム崩壊等が懸念されています。平成23年9月20日に、雲仙・普賢岳火山砂防促進期成同盟会は、国土交通省雲仙復興事務所に対して溶岩ドームの調査・観測体制の充実と溶岩ドーム崩壊に関する対策の要望を行いました。

それを受けて、国土交通省と長崎県は昨年度より雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊に関する調査・観測及び対策検討委員会を開催しました。

今年度は、11月15日に第3回目となる委員会を開催したところでありますが、引き続き、溶岩ドーム崩落の調査・観測及び対策を検討するため、第4回雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊に関する調査・観測及び対策検討委員会を下記のとおり開催します。

【委員会概要】

名称：第4回雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊に関する調査・観測及び対策検討委員会

日時：平成25年3月14日（木）14：00～16：00

場所：島原市有明総合文化会館 2階 多目的ホール
(長崎県島原市有明町大三東戊 1382)

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所
(0957) 64-4171 (代表)
技術副所長 山口 正二 (内204)
調査・品質確保課長 杉山 光徳 (内351)
ホームページアドレス:<http://www.qsr.mlit.go.jp/unzen/>

第4回 雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊に関する
調査・観測及び対策検討委員会
議事次第

開催日時 : 平成25年 3月14日 (木) 14:00～16:00

開催場所 : 島原市有明総合文化会館 2階 多目的ホール (島原市有明町大三東戊 1382)

議事次第 :

1. 開 会

2. 開会挨拶 (14:00～14:05)

雲仙復興事務所長 萬徳 昌昭

3. 報告 (14:05～14:30)

- (1) これまでの委員会の討議経過
- (2) 雲仙・普賢岳溶岩ドーム調査・観測報告

3. 討議次第 (14:30～15:25)

- (1) 前回委員会の討議概要
- (2) 防災活動の検討に必要な影響範囲
- (3) ソフト対策について

4. 閉会挨拶 (15:25～15:30)

島原市長 古川 隆三郎

5. 閉会

6. 休憩 (配置替えを含む) (15:30～15:45)

7. 記者発表会 (15:45～16:00)



- 会 場：島原市有明総合文化会館 2階 多目的ホール
長崎県島原市有明町大三東戊 1382 Tel. 0957-68-5800
- 駐車場：駐車場あり (300台程度)

※「島原市役所」から17分(約8km)。島原街道(国道251号)を北上し、『島原市役所有明庁舎』信号を左折。